



奈良県感染症情報

令和4年 第13週(3月28日～4月3日)

奈良県感染症情報センター(奈良県保健研究センター)

<https://www.pref.nara.jp/27874.htm> TEL:0744-47-3183

今週の概要

- 病原体(ウイルス)検出情報(3月)
- 咳エチケットと手洗いをお願いします

◆ 定点把握感染症報告状況(定点当たり患者報告数の上位5疾患) ◆

順位	疾患名	奈良県			北部	中部	南部
		定点当たり	(前週)	増減			
1	感染性胃腸炎	1.76	(1.47)	➔	➔	➡	➡
2	突発性発しん	0.44	(0.38)	⬆	⬆	⬆	⬇
3	A群溶連菌咽頭炎	0.09	(0.03)	⬆⬆	⬆⬆	⬇	⬇
3	水痘	0.09	(0.06)	⬆⬆	⬆⬆	⬇	➔
5	咽頭結膜熱	0.06	(0.03)	➡	➔	⬇	⬇

発生状況: **大流行** **流行** **やや流行** **少し流行** **散発** (疾患毎に、基準値を定めています。)
 増減: 過去5週間平均数と比べたときの变化 **⬆⬆**急増、**⬆**増加、**➔**やや増加、**➔**横ばい、**➡**やや減少、**⬇**減少

◆ 県内概況(新型コロナウイルス関係) ◆

第13週の新型コロナウイルス新規感染者数は2616名と第12週の2421名より増加しています。

奈良県内における新型コロナウイルス新規感染者は、ピークを脱したものの、今なお下がりきらない水準にあり、感染力が高いオミクロン株のBA.2系統への置き換わりが懸念されるなど、ウイルスの特性とこれまでの経験を踏まえて、第7波に備えた対策を確立しておくことが必要です。

奈良県では、これまで、オミクロン株による感染状況を分析するとともに、それに対応した対策について、事例研究を行い、医療・福祉関係者と意見交換を重ねており、それを基に第7波に備えた奈良県独自の対処方針を今月中に決定し、実践に移したいと考えています。

❖ 病原体(ウイルス)検出情報(令和4年3月) ❖

※ウイルス分離同日での集計結果

検出病原体	北部	中部	南部	その他	臨床診断名	検体採取日
ノロ GII		3			感染性胃腸炎(3)	2021/12/23

感染症発生動向調査において、新型コロナウイルス対応のため、医療機関より提供いただいた検体の検査が遅延しております。

❖ 咳エチケットと手洗いをお願いします ❖

新型コロナウイルス感染症は、おひとりおひとりの咳エチケットや手洗い、マスク着用などの実施がとても重要です。感染リスクが高まる場面として、マスクを外す瞬間に注意が必要です。マスクなしでの会話、共同生活、休憩室など居場所の切り替わりの際にご注意ください。

感染症対策
 へのご協力をお願いします

新型コロナウイルスを含む感染症対策の基本は、「手洗い」や「マスクの着用を含む咳エチケット」です。

①手洗い 正しい手の洗い方

1. 「水」を流す。手洗いは流水で行い、石鹸を泡立てて手のひら、手背、指の間、爪の間、手首を洗います。
2. 手のひらを互いにこすり合わせます。
3. 指先、手の甲を互いにこすり合わせます。
4. 手の甲を洗い落とします。
5. 指先と手の甲を互いにこすり合わせます。
6. 手首も忘れずに洗います。

②咳エチケット 3つの咳エチケット

マスクを着用する(口・鼻を覆う) | ディザインハンカチで口・鼻を覆う | 手で口・鼻を覆う

正しいマスクの着用

1. 鼻と口の両方を確実に覆う
2. 顔の隙間をなくす
3. 顔の隙間をなくす

首や顔の裏側を覆わないでください

首や顔の裏側を覆わないでください

石けんを洗い流したら、十分に水で洗い、清潔なタオルやペーパータオルでよく拭き取ってください。

首相官邸 厚生労働省 厚労省 検索

❖ 定点把握感染症報告状況 ❖

令和 4 年 第 13 週 3 月 28 日 ~ 3 日

保健所別報告数	奈良県		北部		中部		南部	
	奈良市	郡山	中和(東)	中和(西)	吉野			
インフルエンザ定点数	55	14	14	11	10	6		
インフルエンザ								
小児科定点数	34	9	9	7	6	3		
RSウイルス感染症	1 (0.03)	1 (0.11)						
咽頭結膜熱	2 (0.06)	1 (0.11)			1 (0.17)			
A群溶連菌咽頭炎	3 (0.09)	1 (0.11)	2 (0.22)					
感染性胃腸炎	60 (1.76)	9 (1.00)	26 (2.89)	4 (0.57)	19 (3.17)	2 (0.67)		
水痘	3 (0.09)		3 (0.33)					
手足口病								
伝染性紅斑								
突発性発しん	15 (0.44)	3 (0.33)	3 (0.33)	1 (0.14)	8 (1.33)			
ヘルパンギーナ								
流行性耳下腺炎								
眼科定点数	10	3	3	2	2	0		
急性出血性結膜炎								
流行性角結膜炎								
基幹定点数	6	1	2	1	1	1		
細菌性髄膜炎								
無菌性髄膜炎								
マイコプラズマ肺炎								
クラミジア肺炎								
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)								

❖ 全数把握感染症報告状況 ❖ ()は保健所別内訳

1類感染症	
2類感染症	結核7件(奈良市2、郡山2、中和3)
3類感染症	
4類感染症	レジオネラ症1件(中和1)
5類感染症	クロイツフェルト・ヤコブ病1件(中和1) 劇症型溶血性レンサ球菌感染症2件(中和2)

❖ 第13週のトピックス ❖

◆第7波に備える対策の確立について(奈良県)

<https://www.pref.nara.jp/60723.htm>

◆新型コロナワクチンの予診票・説明書・情報提供資料(厚生労働省)

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/vaccine_yoshinhyouetc.html

※令和3年12月20日より内吉野保健所は吉野保健所に統合されましたので、旧内吉野保健所分は吉野保健所として集計しています。

※平成27年2月16日より桜井保健所と葛城保健所は統合され中和保健所となりました。旧桜井保健所分は中和(東)、旧葛城保健所分は中和(西)として集計しています。

上段 : 報告数
(下段) : 定点当たり報告数 報告数÷定点数

年齢別報告数

年齢区分	年齢	0-5M	6-11M	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-	合計	累計
インフルエンザ	男																						
	女																						
RSウイルス感染症	男			1																			1
	女																						30
咽頭結膜熱	男			1																			1
	女																						31
A群溶連菌咽頭炎	男					1					1												2
	女							1															49
感染性胃腸炎	男	1	6	5	2	3		2	2					4		3							28
	女		3	6	4	3	2	1					2	3		8							32
水痘	男							1		1		1											3
	女																						7
手足口病	男																						27
	女																						16
伝染性紅斑	男																						1
	女																						
突発性発しん	男		3	6			1																10
	女		1	3			1																5
ヘルパンギーナ	男																						4
	女																						3
流行性耳下腺炎	男																						1
	女																						1
急性出血性結膜炎	男																						
	女																						
流行性角結膜炎	男																						10
	女																						2
細菌性髄膜炎	男																						
	女																						1
無菌性髄膜炎	男																						
	女																						1
マイコプラズマ肺炎	男																						
	女																						
クラミジア肺炎	男																						
	女																						
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	男																						
	女																						

❖ 注目疾患の動向 ❖ 全て定点当たり報告数

■ R4 ▲ R3 □ R2 〰 過去10年平均

